

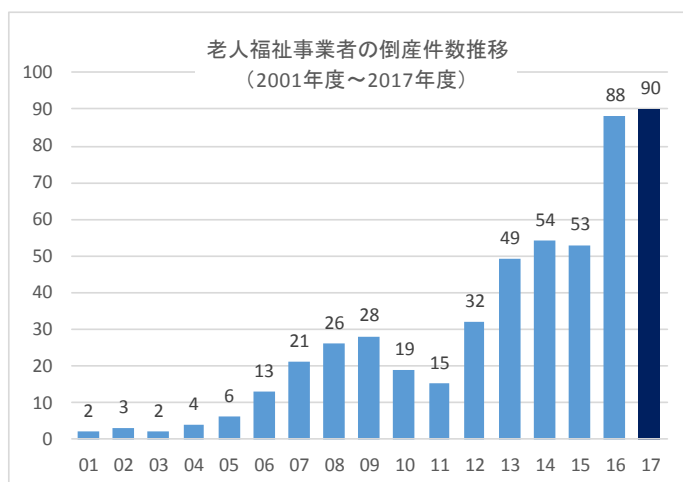
特別企画：老人福祉事業者の倒産動向調査（2017年度）

2年連続で過去最多を更新 ～負債額も過去最大～

調査結果

- 2017年度（2017年4月～2018年3月）の老人福祉事業者（※）の倒産は90件となり、これまで最多だった2016年度（88件）を2件上回り、過去最多を更新した
- 2017年度の負債総額は134億5600万円となり、これまで最大だった2016年度（121億2400万円）を13億3200万円上回り、過去最大となった
- 2017年度の90件の業態内訳は、「通所介護」36件、「訪問介護」32件、「有料老人ホーム」10件、「高齢者専用住宅」8件、「グループホーム」3件、「老人センター」1件となった

※ 訪問介護・通所介護サービス、各種老人ホーム、高齢者向け住宅サービス(医療行為を行わないもの)などの高齢者向けサービスを主業としている事業者



年度	件数	負債額	年度	件数	負債額
2001	2	3,262	2010	19	2,638
2002	3	72	2011	15	4,159
2003	2	175	2012	32	2,522
2004	4	2,999	2013	49	4,590
2005	6	7,936	2014	54	7,936
2006	13	2,100	2015	53	3,834
2007	21	6,034	2016	88	12,124
2008	26	10,147	2017	90	13,456
2009	28	2,130			

負債額単位: 百万円

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

【内容に関する問い合わせ先】

(株) 帝国データバンク 東京支社情報部 担当：阿部

TEL 03-5919-9341 FAX 03-5919-9348